

2027 年度  
音楽科専門試験要項

一般選抜（A 日程・B 日程）

---

大学入学共通テスト利用選抜（A 日程・B 日程・C 日程）

---



宮城学院女子大学

# 音楽科専門試験要項

## 一般選抜 (A日程) 試験科目一覧 ※前期・後期共通

		専攻実技	共通科目			
器楽コース	ピアノ	Pf-1	聴音	視唱	楽典	
	オルガン	Org-1				
	弦楽器	ヴァイオリン・ヴィオラ				VnVa
		チェロ				Vc
		コントラバス				Cb
	管楽器	フルート				Fl
		オーボエ				Ob
		クラリネット				Cl-1
		サクソフォーン				Sax
		ファゴット				Fg
		ホルン				Hr
		トランペット				Trp
		トロンボーン				Tbn
		ユーフォニアム				Euph
チューバ		Tuba				
打楽器	Perc					
声楽コース	Vo-1	聴音				
作曲コース	Comp					

## 大学入学共通テスト利用選抜 (A日程) 試験科目一覧

		専攻実技	
器楽コース	ピアノ	Pf-1	
	オルガン	Org-1	
	弦楽器	ヴァイオリン・ヴィオラ	VnVa
		チェロ	Vc
		コントラバス	Cb
	管楽器	フルート	Fl
		オーボエ	Ob
		クラリネット	Cl-1
		サクソフォーン	Sax
		ファゴット	Fg
		ホルン	Hr
		トランペット	Trp
		トロンボーン	Tbn
		ユーフォニアム	Euph
チューバ		Tuba	
打楽器	Perc		
声楽コース	Vo-1		
作曲コース	Comp		

## 一般選抜 (B日程) 大学入学共通テスト利用選抜 (B日程) 試験科目一覧

		専攻実技	
器楽コース	ピアノ	Pf-2	
	オルガン	Org-2	
	弦楽器	ヴァイオリン・ヴィオラ	VnVa
		チェロ	Vc
		コントラバス	Cb
	管楽器	フルート	Fl
		オーボエ	Ob
		クラリネット	Cl-2
		サクソフォーン	Sax
		ファゴット	Fg
		ホルン	Hr
		トランペット	Trp
		トロンボーン	Tbn
		ユーフォニアム	Euph
チューバ		Tuba	
打楽器	Perc		
声楽コース	Vo-2		
作曲コース	Comp		

		専攻実技	
器楽コース	ピアノ	Pf-3	
	オルガン	Org-2	
	弦楽器	ヴァイオリン・ヴィオラ	VnVa
		チェロ	Vc
		コントラバス	Cb
	管楽器	フルート	Fl
		オーボエ	Ob
		クラリネット	Cl-2
		サクソフォーン	Sax
		ファゴット	Fg
		ホルン	Hr
		トランペット	Trp
		トロンボーン	Tbn
		ユーフォニアム	Euph
	チューバ	Tuba	
打楽器	Perc		
声楽コース	Vo-2		
作曲コース	Comp		

**注意事項**

**一般選抜 (A日程・B日程)**

**大学入学共通テスト利用選抜 (A日程・B日程・C日程) すべてに共通**

※願書提出時の注意

1. 曲目届出票に必要な事項を記入し提出すること。
2. 演奏するすべての曲 (音階を除く) に関して、演奏する曲全体の楽譜のコピーを添付すること。  
ただし、Pf-1、Pf-2、Pf-3 については、コピーは楽譜冒頭 1 ページのみでよい。  
Cl-1、Hr、Trp、Tuba、Perc の㊸については、楽譜のコピーを提出する必要はない。  
印刷が明瞭であれば、コピーのサイズ等は自由でよい (製本の必要はない)。氏名は記入しないこと。
3. 声楽コースに出願する場合は、伴奏用楽譜を添付すること。1 ページのサイズを A4 判とし、所定の方法 (P10 参照) にしたがって製本すること。氏名は記入しないこと。
4. 作曲コースの㊸または㊹に出願する場合は、所定の方法 (P10 参照) にしたがって自作曲の楽譜、または音源を提出すること。

※受験上の注意

- オルガン専攻をパイプオルガンで受験する場合、本学のパイプオルガンで練習することができる。  
詳細については、出願受付後に連絡する。
- 弦楽器専攻、管楽器専攻を受験する場合、楽器を持参すること。
- 弦楽器専攻 (コントラバス) を受験する場合、本学のコントラバスを使用できる。希望する場合は、曲目届出票の該当欄に○印をつけること。
- 管楽器専攻 (サクソフォーン) を受験する場合、アルトサクソフォーンで受験すること。
- 打楽器専攻を受験する場合、本学のマリimbaを使用すること。
- 打楽器専攻を㊸で受験する場合、小太鼓を持参すること。スタンドは本学のものを使用できる。やむを得ない理由で小太鼓を持参できない場合、本学の小太鼓を使用できる。希望する場合は、曲目届出票の該当欄に○印をつけること。
- 作曲コースを㊸で受験する場合、定規の使用を認める。

# 器楽コース

ピアノ専攻	
Pf-1	<p>(a) (b) (c)いずれも暗譜で演奏し、繰り返しは省略すること。</p> <p>(a) 下記の練習曲集の中から1曲を選択し演奏すること。</p> <p>● Czerny: 50番練習曲 作品740 ● Clementi=Tausig: グラドス・アド・バルナッスム          ● Cramer=Bülow: 60の練習曲 ● Moszkowski: 15の練習曲 作品72          ● Chopin: 練習曲 作品10 (ただしNo.3, No.6は除く)          ● Chopin: 練習曲 作品25 (ただしNo.7は除く)</p> <p>(b) 下記のJ.S.Bachの作品より1曲を選択し演奏すること。</p> <p>● シンフォニア(3声のインヴェンション) ● 平均律クラヴィーア曲集 第1巻、第2巻の中からフーガのみ</p> <p>(c) 下記の作曲家によるソナタの中から1曲を選択し、第1楽章または終楽章を演奏すること。</p> <p>● J.Haydn ● W.A.Mozart          ● L.v.Beethoven (ただし、作品49の1と2、および作品101以降のものは除く)</p>
Pf-2	<p>(a) (b)いずれも暗譜で演奏し、繰り返しは省略すること。</p> <p>(a) 下記の練習曲集の中から1曲を選択し演奏すること。</p> <p>● Czerny: 50番練習曲 作品740 ● Clementi=Tausig: グラドス・アド・バルナッスム          ● Cramer=Bülow: 60の練習曲 ● Moszkowski: 15の練習曲 作品72          ● Chopin: 練習曲 作品10(ただしNo.3, No.6は除く)          ● Chopin: 練習曲 作品25(ただしNo.7は除く)</p> <p>(b) 下記の作曲家によるソナタの中から1曲を選択し、第1楽章または終楽章を演奏すること。</p> <p>● J.Haydn ● W.A.Mozart          ● L.v.Beethoven(ただし、作品49の1と2、および作品101以降のものは除く)</p>
Pf-3	<p>J.Haydn, W.A.Mozart, L.v.Beethovenの任意のソナタより第1楽章または終楽章、あるいはロマン派以降の自由曲から1曲を選択し、演奏すること。</p> <p>暗譜で演奏し、繰り返しは省略すること。</p>

オルガン専攻	
Org-1	<p>①②のいずれかを選択し、受験すること。</p> <p>①パイプオルガンで受験する場合</p> <p>17～18世紀の作曲家のオルガン作品から、次の(a) (b)の各1曲を選択し、演奏すること。</p> <p>(a) コラール作品: 1曲 (b) コラール以外の作品: 1曲</p> <p>暗譜の必要はない。また、手鍵盤のみの作品でもよい。</p> <p>コラールは繰り返しをし、(a) (b) 2曲合わせて10分程度の演奏とすること。</p> <p>②ピアノで受験する場合</p> <p>J.S.Bach: 平均律クラヴィーア曲集 第1巻、第2巻より1曲を選択し、プレリュード、フーガの両方を暗譜で演奏すること。</p>
Org-2	<p>①②のいずれかを選択し、受験すること。</p> <p>①パイプオルガンで受験する場合</p> <p>自由曲: 1曲 暗譜の必要はない。また、手鍵盤のみの作品でもよい。</p> <p>②ピアノで受験する場合</p> <p>J.S.Bach: 平均律クラヴィーア曲集 第1巻、第2巻より1曲を選択し、プレリュード、フーガの両方を暗譜で演奏すること。</p>

## 弦楽器〔ヴァイオリン・ヴィオラ〕専攻

	ヴァイオリン専攻
	(a) (b)いずれも暗譜で演奏すること。 (a) 下記(b)の自由曲と同じ調の、3オクターヴの音階と分散和音(スラーをつけて演奏すること。スラーのつけ方は自由とする)。 ----- (b) 演奏時間3分程度以上の自由曲を演奏すること。 複数楽曲も可。無伴奏で演奏すること。繰り返しは省略すること。
VnVa	ヴィオラ専攻
	(a) (b)いずれも暗譜で演奏すること。 ヴィオラ専攻受験者はヴァイオリンでの受験も可。その場合は、ヴァイオリン専攻の課題曲(a) (b)を受験すること。 (a) 下記(b)の自由曲と同じ調の、3オクターヴの音階(スラーをつけて演奏すること。スラーのつけ方は自由とする)。 ----- (b) 演奏時間3分程度以上の自由曲を演奏すること。 複数楽曲も可。無伴奏で演奏すること。繰り返しは省略すること。

## 弦楽器〔チェロ〕専攻

Vc	演奏時間3分程度以上の自由曲を演奏すること。 複数楽曲も可。無伴奏で演奏すること。暗譜で演奏すること。繰り返しは省略すること。
----	--

## 弦楽器〔コントラバス〕専攻

	(a) (b)いずれも暗譜で演奏すること。 (a) ト長調で2オクターヴの音階を以下の譜例の形で演奏すること(暗譜で演奏すること)。
Cb	 <p>-----</p> (b) 演奏時間3分程度以上の自由曲を演奏すること。 複数楽曲も可。無伴奏で演奏すること。繰り返しは省略すること。

## 管楽器〔フルート〕専攻

Fl	(a) (b)を演奏すること。 (a)以下の譜例の形で音階(長音階と短音階)と分散和音を演奏すること(暗譜で演奏すること)。 長短全調の中より、当日指定する。 短調は和声的短音階で演奏すること。 ♩ = 92~120
	(b)演奏時間3分程度以上の自由曲を演奏すること。 複数楽曲も可。無伴奏で演奏すること。暗譜の必要はない。繰り返しは省略すること。



## 管楽器〔オーボエ〕専攻

Ob	(a) (b)を演奏すること。 (a)2オクターヴの音階(長音階と短音階)をスラーで演奏すること(暗譜で演奏すること)。 長短全調の中より、当日指定する。短調は和声的短音階、旋律的短音階のどちらを演奏してもよい。 音域が高い場合は途中で折り返してもよい。
	(b)W.Ferling : 48 Übungen für Oboe Op.31 のNo.1からNo.12より任意の1曲を選択し、演奏すること。 無伴奏で演奏すること。暗譜の必要はない。

## 管楽器〔クラリネット〕専攻

Cl-1	(a) (b)を演奏すること。 (a)Rolf Eichler : Scales for Clarinet 第1番(長音階と短音階)をスラーで演奏すること(暗譜で演奏すること)。 長短全調の中より、当日指定する。
	(b)Weber : Concertino für Klarinette und Orchester Es-Dur Op.26 無伴奏で演奏すること。暗譜の必要はない。 当日に演奏する箇所を指定することがある。
Cl-2	(a) (b)を演奏すること。 (a)Rolf Eichler : Scales for Clarinet 第1番(長音階と短音階)をスラーで演奏すること(暗譜で演奏すること)。 長短全調の中より、当日指定する。
	(b)演奏時間3分程度以上の自由曲を演奏すること。 複数楽曲も可。無伴奏で演奏すること。暗譜の必要はない。繰り返しは省略すること。

## 管楽器〔サクソフォーン〕専攻

Sax	(a) (b)を演奏すること。 (a)須川展也編「サクソフォーンのためのトレーニングブック」(音楽之友社)の51~52ページより、音階(長音階と短音階)をスラーで演奏すること(暗譜で演奏すること)。 長短全調の中より、当日指定する。 短調は和声的短音階で演奏すること。繰り返しは省略すること。
	(b)W.Ferling : 48 Etudes (Leduc版)より、任意の奇数番号1曲と、任意の偶数番号1曲を選択し、演奏すること。 無伴奏で演奏すること。暗譜の必要はない。

## 管楽器〔ファゴット〕専攻

(a) (b)を演奏すること。

(a) 以下の譜例の形で音階(長音階と短音階)を演奏すること(暗譜で演奏すること)。  
長短全調の中より、当日指定する。短調は和声的短音階、旋律的短音階のどちらを演奏してもよい。  
〔譜例(F-Durの場合)〕

Fg

Moderato



(b) 演奏時間3分程度以上の自由曲を演奏すること。

複数楽曲も可。無伴奏で演奏すること。暗譜の必要はない。繰り返しは省略すること。

## 管楽器〔ホルン〕専攻

(a) (b)を演奏すること。

(a) 以下の譜例の形で音階(長音階と短音階)と分散和音を演奏すること(暗譜で演奏すること)。  
長調 As-Dur, A-Dur, B-Dur, C-Dur の中より、当日指定する。  
短調 a-Moll, b-Moll, h-Moll, c-Moll の中より、当日指定する。  
短調は和声的短音階、旋律的短音階より当日指定する。  
〔譜例(実音B-Durの場合)〕

Hr

♩=60~80



(b) W.A.Mozart : Horn Concerto No.3 K447より第1楽章

カデンツァはなし。版の指定はない。

無伴奏で演奏すること。暗譜の必要はない。

当日に演奏箇所を指定する。

## 管楽器〔トランペット〕専攻

(a) (b)を演奏すること。

(a) 以下の譜例を参考にして、音階(長音階と短音階)を演奏すること(暗譜で演奏すること)。  
F-Durとd-Moll, B-Durとg-Moll, Es-Durとc-Moll の中より、当日指定する。  
短調は和声的短音階、旋律的短音階より、当日指定する。  
音域が高い場合は途中で折り返してもよい。  
〔譜例(実音B-Durの場合)〕

Trp

Moderato



(b) J.B.Arban : Arban's Complete Conservatory Method for Trumpet 所収

12の幻想曲とアリア No.3 Fantaisie Brillanteより主題と変奏曲 I・II

序奏はなし。版の指定はない。

無伴奏で演奏すること。暗譜の必要はない。

## 管楽器〔トロンボーン〕専攻

(a) (b)を演奏すること。

(a) 以下の譜例を参考にして、音階(長音階と短音階)と分散和音を演奏すること(暗譜で演奏すること)。

長調 B-Dur、A-Dur、G-Dur、F-Dur の中より、当日指定する。

短調 g-Moll、f-Moll の中より、当日指定する。

短調は旋律的短音階で演奏すること。

音域が高い場合は途中で折り返してもよい。

〔譜例(B-Durの場合)〕

Tbn

♩=60

(b) 演奏時間3分程度以上の自由曲を演奏すること。

複数楽曲も可。無伴奏で演奏すること。暗譜の必要はない。繰り返しは省略すること。

## 管楽器〔ユーフォニアム〕専攻

(a) (b)を演奏すること。

(a) 以下の譜例の形で音階(長音階と短音階)と分散和音を演奏すること(暗譜で演奏すること)。

F-Durとd-Moll、B-Durとg-Moll、Es-Durとc-Moll、As-Durとf-Moll、C-Durとa-Moll、G-Durとe-Moll の中より、当日指定する。

短調は和声的短音階、旋律的短音階のいずれかとする。

〔譜例(F-Durの場合)〕

Euph

♩=60

(b) 演奏時間3分程度以上の自由曲を演奏すること。

複数楽曲も可。無伴奏で演奏すること。暗譜の必要はない。繰り返しは省略すること。

あるいはJoannes Rochut : Melodious Etudes for Trombone Book I

(Carl Fischer 版)のNo.1からNo.10より任意の1曲。

無伴奏で演奏すること。暗譜の必要はない。

## 管楽器〔チューバ〕専攻

Tuba	<p>(a) (b) (c)を演奏すること。</p> <p>(a)以下の譜例を参考にして音階(長音階と短音階)を演奏すること(暗譜で演奏すること)。 調号# ♭ 共に3つまでの調より、当日指定する。 短調は和声的短音階、旋律的短音階のいずれかとする。 音域が高い場合は途中で折り返してもよい。 〔譜例(F-Durの場合)〕</p> <p style="text-align: center;">♩=70</p>  <p>(b) M. Bordogni : 43 Bel Canto StudiesのNo.1、No.4より、当日1曲指定する。 無伴奏で演奏すること。暗譜の必要はない。</p> <p>(c) V. Blazhevich : 70 Etudes Vol. I のNo.6、No.8より、当日1曲指定する。 無伴奏で演奏すること。暗譜の必要はない。</p>
------	---

## 打楽器専攻

Perc	<p>①②のいずれかを選択し、受験すること。</p> <p>① マリンバのみで受験する場合</p> <p>(a) (b)を演奏すること。</p> <p>(a) 調号# ♭ 2つまでの長音階、および短音階から当日指定する。2オクターヴ上下行のかたちで2回演奏すること(暗譜で演奏すること)。音型は自由とするが、短音階は1回目は和声的短音階、2回目は旋律的短音階で演奏すること。</p> <p>(b) 演奏時間3分程度以上の自由曲を演奏すること。 複数楽曲も可。無伴奏で演奏すること。暗譜の必要はない。繰り返しは省略すること。</p> <p>② 小太鼓とマリンバを用いて受験する場合</p> <p>(a) (b) (c)を演奏すること。</p> <p>(a) 小太鼓による1つ打ち・2つ打ち・ロール <i>pp</i> &lt; &lt; <i>ff</i> &gt; &gt; <i>pp</i></p> <p>(b) 小太鼓 C. Wilcoxon : The All American Drummer 150 Rudimental Solos (Ludwig Music版)のNo.1およびNo.4を演奏すること。暗譜の必要はない。</p> <p>(c) マリンバによる音階 調号# ♭ 2つまでの長音階、および短音階から当日指定する。2オクターヴ上下行のかたちで2回演奏すること(暗譜で演奏すること)。音型は自由とするが、短音階は1回目は和声的短音階、2回目は旋律的短音階で演奏すること。</p>
------	--

## 声楽コース

Vo-1	<p>(a) (b) (c) いずれも暗譜で演奏すること。</p> <p>(a) コンコーネ：1曲 コンコーネ50番の11番から30番までの20曲の中から、1曲を選択し、母音「ア」で歌うこと。 出願時に曲番号、および「高声用」「中声用」「低声用」のいずれを歌うかを届け出ること。</p> <hr/> <p>(b) 選択課題曲 下記の20曲の中から1曲を選択し、原語で歌うこと。</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td>● V. Bellini : Il fervido desiderio</td> <td>● G. Bononcini : Deh, più a me non v'ascondete</td> </tr> <tr> <td>● G. Caccini : Tu ch'hai le penne, Amore</td> <td>● A. Caldara : Sebben, crudele</td> </tr> <tr> <td>● M. A. Cesti : Intorno all'idol mio</td> <td>● S. Donaudy : O del mio amato ben</td> </tr> <tr> <td>● F. Gasparini : Caro laccio</td> <td>● G. Giordani : Caro mio ben</td> </tr> <tr> <td>● Ch. W. Gluck : O del mio dolce ardor</td> <td>● G. F. Händel : Lascia ch'io pianga (ariaのみ)</td> </tr> <tr> <td>● G. Paisiello : Nel cor più non mi sento</td> <td>● S. Rosa<sup>**</sup> : Star vicino ※新説ではL. Mancina</td> </tr> <tr> <td>● A. Scarlatti : Sento nel core</td> <td>● F. P. Tosti : Sogno</td> </tr> <tr> <td>● J. Brahms : Wiegenlied</td> <td>● F. Schubert : An die Musik</td> </tr> <tr> <td>● R. Schumann : Die Lotosblume</td> <td>● 成田 為三 : 浜辺の歌 (1,2番)</td> </tr> <tr> <td>● 信時 潔 : 行々子「沙羅」より</td> <td>● 山田 耕筰 : かやの木山</td> </tr> </table> <hr/> <p>(c) 自由曲：1曲 原語で歌うこと。課題曲リストより選択してもよい。ただし、(b)で選択した1曲と重複しないこと。</p>	● V. Bellini : Il fervido desiderio	● G. Bononcini : Deh, più a me non v'ascondete	● G. Caccini : Tu ch'hai le penne, Amore	● A. Caldara : Sebben, crudele	● M. A. Cesti : Intorno all'idol mio	● S. Donaudy : O del mio amato ben	● F. Gasparini : Caro laccio	● G. Giordani : Caro mio ben	● Ch. W. Gluck : O del mio dolce ardor	● G. F. Händel : Lascia ch'io pianga (ariaのみ)	● G. Paisiello : Nel cor più non mi sento	● S. Rosa <sup>**</sup> : Star vicino ※新説ではL. Mancina	● A. Scarlatti : Sento nel core	● F. P. Tosti : Sogno	● J. Brahms : Wiegenlied	● F. Schubert : An die Musik	● R. Schumann : Die Lotosblume	● 成田 為三 : 浜辺の歌 (1,2番)	● 信時 潔 : 行々子「沙羅」より	● 山田 耕筰 : かやの木山
● V. Bellini : Il fervido desiderio	● G. Bononcini : Deh, più a me non v'ascondete																				
● G. Caccini : Tu ch'hai le penne, Amore	● A. Caldara : Sebben, crudele																				
● M. A. Cesti : Intorno all'idol mio	● S. Donaudy : O del mio amato ben																				
● F. Gasparini : Caro laccio	● G. Giordani : Caro mio ben																				
● Ch. W. Gluck : O del mio dolce ardor	● G. F. Händel : Lascia ch'io pianga (ariaのみ)																				
● G. Paisiello : Nel cor più non mi sento	● S. Rosa <sup>**</sup> : Star vicino ※新説ではL. Mancina																				
● A. Scarlatti : Sento nel core	● F. P. Tosti : Sogno																				
● J. Brahms : Wiegenlied	● F. Schubert : An die Musik																				
● R. Schumann : Die Lotosblume	● 成田 為三 : 浜辺の歌 (1,2番)																				
● 信時 潔 : 行々子「沙羅」より	● 山田 耕筰 : かやの木山																				
Vo-2	<p>(a) (b) いずれも暗譜で演奏すること。</p> <p>(a) コンコーネ：1曲 コンコーネ50番の11番から30番までの20曲の中から、1曲を選択し、母音「ア」で歌うこと。 出願時に曲番号、および「高声用」「中声用」「低声用」のいずれを歌うかを届け出ること。</p> <hr/> <p>(b) 自由曲：1曲 原語で歌うこと。</p>																				

## 作曲コース

Comp	<p>以下の①～③より一つを選択し、受験すること。</p> <p>①和声課題 転調を含まないバス課題1題。解答時間は60分。</p> <p>②作品提出 自作曲の楽譜を提出すること。 曲の長さは1分以上とする。 作品の形式・編成・ジャンルは自由とする。ただし、未発表のものに限る。 提出された作品について、簡単な質疑応答を行う。</p> <p>③音源提出 自作曲を演奏した音源を提出すること。 曲の長さは1分以上とする。 作品の形式・編成・ジャンルは自由とする。ただし、未発表のものに限る。 提出された作品について、簡単な質疑応答を行う。</p>
------	--

# 共通科目

## 聴 音

単旋律2題を書き取る。

## 視 唱

①②のいずれかを選択し、階名で歌うこと。固定「ド」唱法、移動「ド」唱法のどちらでもかまわない。

### ①新曲視唱

当日与えられた、歌詞を伴わない無伴奏の旋律を2曲、初見で歌う。

### ②コールユーブンゲン

下記の中から、当日指定された曲を2曲歌う。繰り返しは省略すること。

コールユーブンゲン第1巻

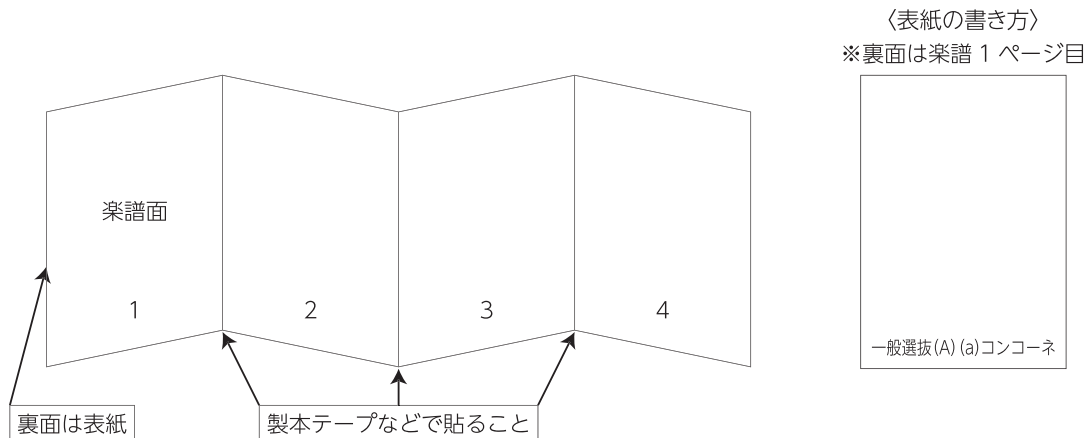
原書番号 No. 33 a) No. 43 e) No. 48 b) No. 75 d) No. 79 c) No. 80 c)

## 楽 典

基本的な楽典、音楽史の筆記試験を行う。

## 声楽コースの伴奏用楽譜について

- ①楽譜は1ページのサイズをA4判とし、コピーの鮮明な楽譜を提出すること。
- ②伴奏者が演奏しやすいよう、1曲ごとに下記の図のように製本すること。
- ③提出する楽譜の1ページ目の裏面は表紙とし、氏名は記入せず、「一般選抜(A) (a)コンコーネ」「大学共通テスト利用選抜(B) (b)自由曲」等と記入すること。



## 作曲コースの作品提出、音源提出について

- 作曲コースを②で受験する場合は、自作曲の楽譜を提出すること。  
楽譜は鮮明な自筆、またはコンピュータ浄書で提出すること。  
楽譜の表紙には曲名を記入すること。氏名は記入せず、「一般選抜(A) 作曲コース 作品提出」「大学共通テスト利用選抜(B) 作曲コース 作品提出」等と記入すること。  
コピーし、製本した楽譜を提出すること。  
提出された楽譜は返却しない。
- 作曲コースを③で受験する場合は、自作曲の音源を提出すること。  
ファイル形式はmp3とし、USB、または、Audio CDで提出すること。  
提出されたメディアは返却しない。